

(令和7年10月24日発表)

「駿府本山秋のお茶まつり」の開催

◆ アピールポイント	・「駿府本山秋のお茶まつり」は本市のブランド茶の一つ「静岡本山茶」の消費拡大に向けた普及啓発イベントです。・静岡本山茶の抹茶挽きや、国の登録無形文化財に登録が決まった「手揉み製茶」の体験・販売ブースもあります。・大道芸ワールドカップと同時開催です。
◆ 日時・期間	令和7年11月1日(土)・2日(日)・3日(月・祝) 各日10時~16時(雨天決行、荒天中止) ※実施可否は大道芸ワールドカップに準じる。
◆場所	静岡市歴史博物館前 屋外スペース (葵区追手町4-16)
◆内容など	 ・本市のブランド茶の一つ「静岡本山茶」を、生産者と対話・試飲しながらお求めいただけます。 ・徳川家康が愛飲したと言われ、久能山東照宮に奉納もされている「熟成本山茶」をお求めいただけます。 ・本山抹茶挽き体験や、茶手揉み体験も開催(1日・2日のみ)・静岡本山茶とは・約800年前、葵区栃沢に生まれた聖一国師が、宋より持ち帰った茶の種子を足久保に蒔いたことが静岡本山茶の始まりです。 天下人家康公も井川のお茶蔵で熟成茶を作り愛飲したといわれる静岡市を代表するお茶です。 ◆熟成本山茶とは・サ川大日峠のお茶蔵で半年間熟成したもので、生産者・生産量ともに少ない貴重なお茶です。
	井川大日峠お茶蔵 熟成本山茶(奉納茶) 手揉み製茶体験

別紙資料 有・無



【問合せ】駿府本山お茶まつり委員会事務局 静岡市農業協同組合 営農課 深井 電話 054-288-8440

【担当課】農業政策課(清水庁舎6階)お茶のまち推進係 檜枝、髙橋電話 054-354-2089